

国家資格

「第二種電気工事士(筆記)受験研修」

研修日程 (上期向け) 2022年 4月13日(水)~15日(金) 3日間

(下期向け) 2022年 9月14日(水)~16日(金) 3日間



研修概要

- ・国家資格である『第二種電気工事士』の資格取得を目指す方を対象とした研修です。
- ・住宅、店舗などの電気工事を行うためには、資格取得しこの免状(資格証)を常時携帯することが必要です。
- ・本研修は、第一関門である『筆記試験』を突破して頂くための研修です。
- ・分かりやすく、身につけやすいオリジナルの研修教材。
過去の試験問題10年分と、さらにオリジナル演習問題で万全の試験対策

研修内容

期待効果①

- ①分かりやすい講義内容と、オリジナル教材により、理解が早まります。
- ②電気理論(計算問題)や材料選別問題を過去問題に沿って、分かりやすく解説します。

期待効果②

- 資格取得後は、
- ①住宅・小規模な店舗における600V以下の電気設備の配線工事ができます(一般用電気工作物)。
 - ②オール電化機器や太陽光発電設備など、電気設備の配線工事ができます。

研修会場

パナソニック
マーケティングスクール

(滋賀県草津市)

受講料 (税込)

¥55,000

(テキスト代、昼食代含む)

宿泊の場合は別途1泊6,600円

※新型コロナウイルス感染拡大状況により宿泊受付を中止している場合がございます。
お申し込み時にご確認ください。

研修対象者

ご販売店様
工事店様

定員人数

20名

5名以上で開催いたします

試験日

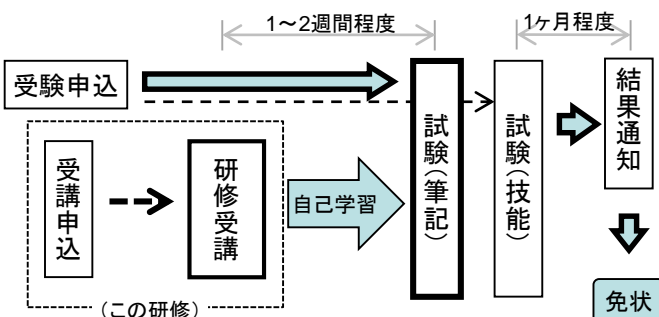
※受験申込は各自で行ってください。

◆**上期 筆記**: 5月 29日(日)
技能: 7月23日(土)または7月24日(日)

◆**下期 筆記**: 10月 30日(日)
技能: 12月 24日(土)または12月25日(日)

* (注)試験地によって技能試験日が異なります。

資格取得までの流れ



基本スケジュール

1日目	開講(9:00) (8:50集合) ●試験の概要 ●過年度の出題傾向 ●第7章 配線図 (図記号、電気工事用材料選別、配線図の見方・描き方) ●第6章 電気工作物の保安/法令 ●演習問題
2日目	●第1章 電気基礎理論 ●第4章 電気工事の施工方法 ●演習問題
3日目	●第2章 配電理論／配線設計 ●第3章 電気機器／配線材料 ●第5章 一般用電気工作物の検査 ●修了テスト(総合演習問題) ●技能試験用工具の説明 終了予定(17:30) ※ 内容は変更する場合がありますのでご了承ください。

『第二種電気工事士』資格試験概要

- ・資格の種類 : 国家資格
- ・認定の種類 : 第二種電気工事士
- ・受験資格 : なし(誰でも受験可能)
- ・資格更新 : なし
- ・試験科目 : ①筆記試験 ②技能試験
- ・試験免除 : 1. 直近の筆記試験合格者、2. 電気工事士法で定める課程を修めて卒業した方、3. その他、該当する方は、筆記試験が免除されます。
- ・試験形式 : ①マークシート方式 ②実技試験

- ・試験日 : (上期)①2022年5月29日(日) (筆記試験)
②2022年7月23日(土)または24日(日) (技能試験)
(下期)①2022年10月30日(日) (筆記試験)
②2022年12月24日(土)または25日(日)(技能試験)
- ・試験地 : 全国47都道府県
- ・受験申請期間: (上期) 2022年3月18日～4月7日
(下期) 2022年8月22日～9月8日

- ・受験手数料 : 9,600円 (インターネット受付は9,300円)
- ・問い合わせ : (財)電気技術者試験センター
TEL 03-3552-7691、<http://www.shiken.or.jp/>

※試験日程、受験申請期間は令和4(2022)年度の予定です(2021年12月17日現在)。
詳細、最新の情報は「(財)電気技術者試験センター」のホームページをご確認ください。